

辻堂市民センター・公民館  
建て替えに向けたアンケート調査  
結果報告

2016年（平成28年）10月

辻堂市民センター・公民館の建て替えにあたり、基本設計に向けた事前調査として、施設利用者の皆さまからご意見をお伺いするアンケート調査を実施しました。

**【調査の概要】**

○調査対象：主に、辻堂市民センター・公民館の利用者

○調査方法：サークル連絡会（65団体）への個別配布、窓口配布、及び、窓口回収によるアンケート調査

○調査期間：2016年（平成28年）9月1日（木）～9月23日（金）

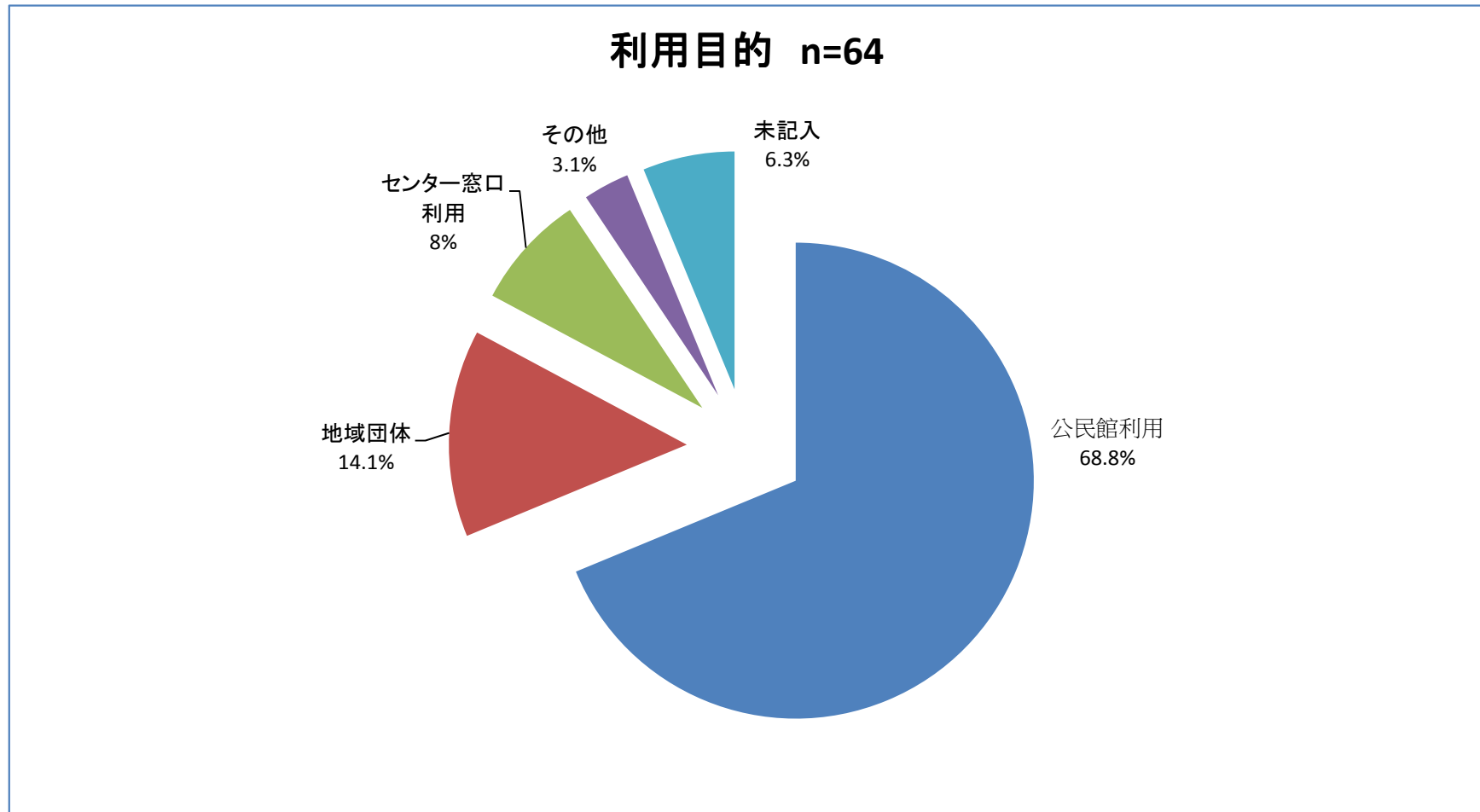
○回収状況：回収数 64件

**【報告書の見方】**

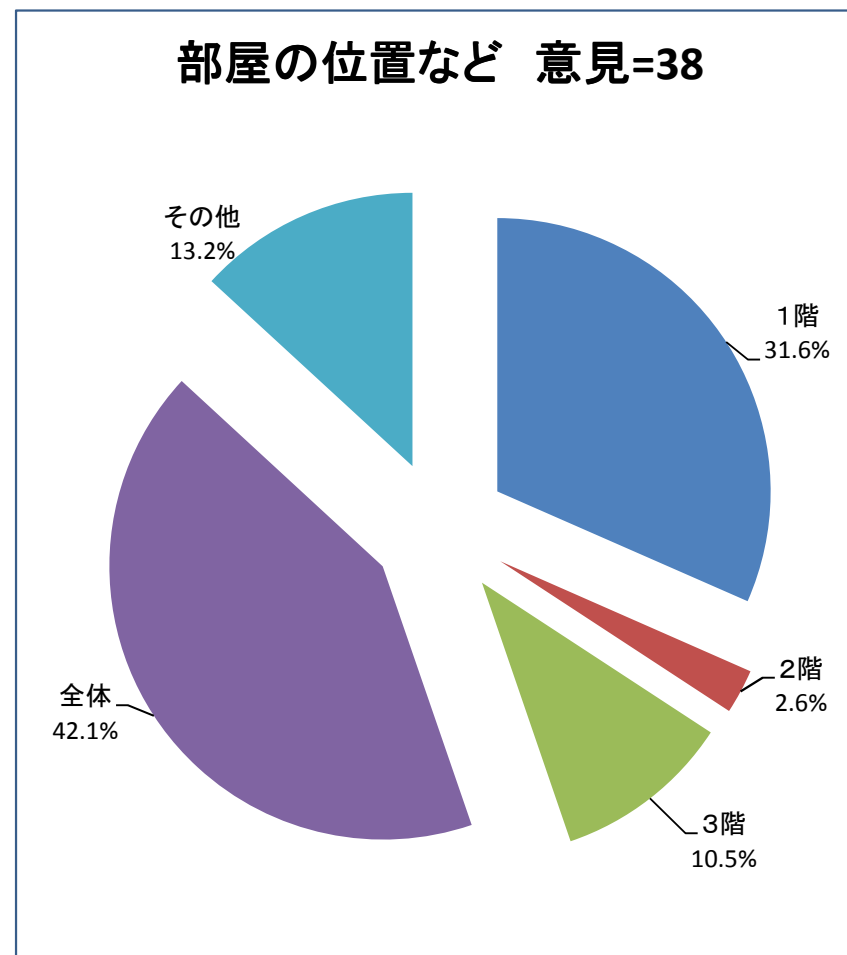
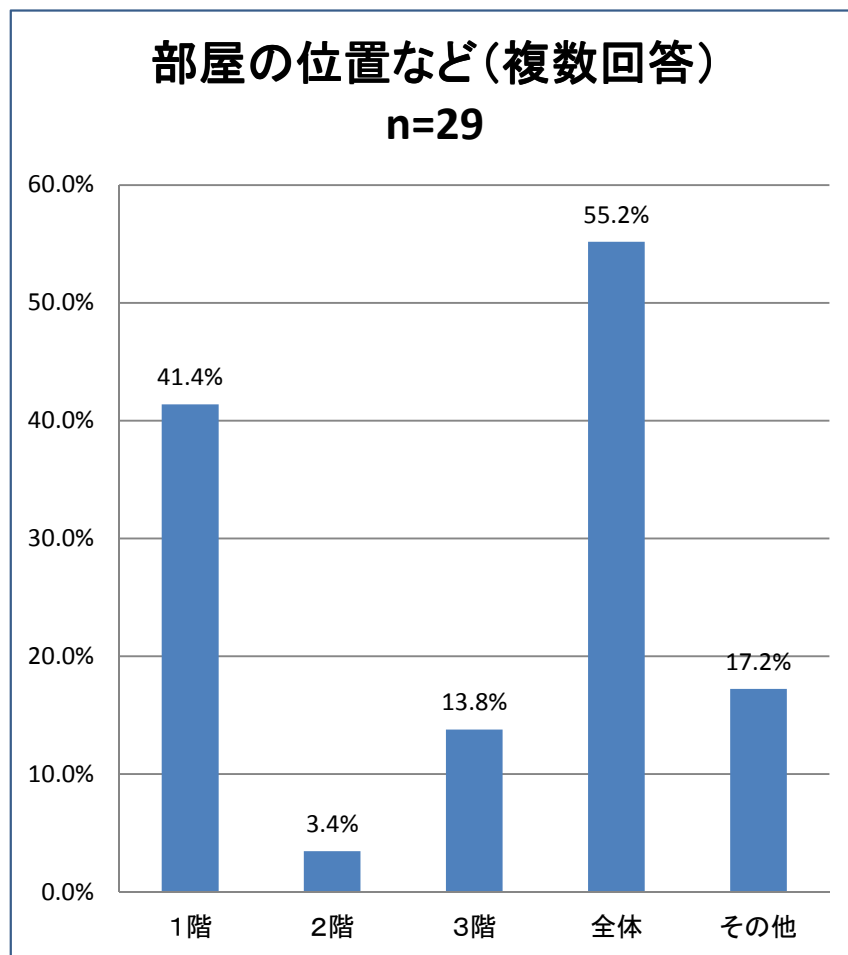
○図表中の「n」は回答者数で、比率は、各選択肢の回答数を回答者総数で除したものの、及び、複数回答については意見数を意見総数で除したものです。

端数整理の関係で、数値の合計が100%にならないことがあります。

# 市民センター・公民館の利用目的

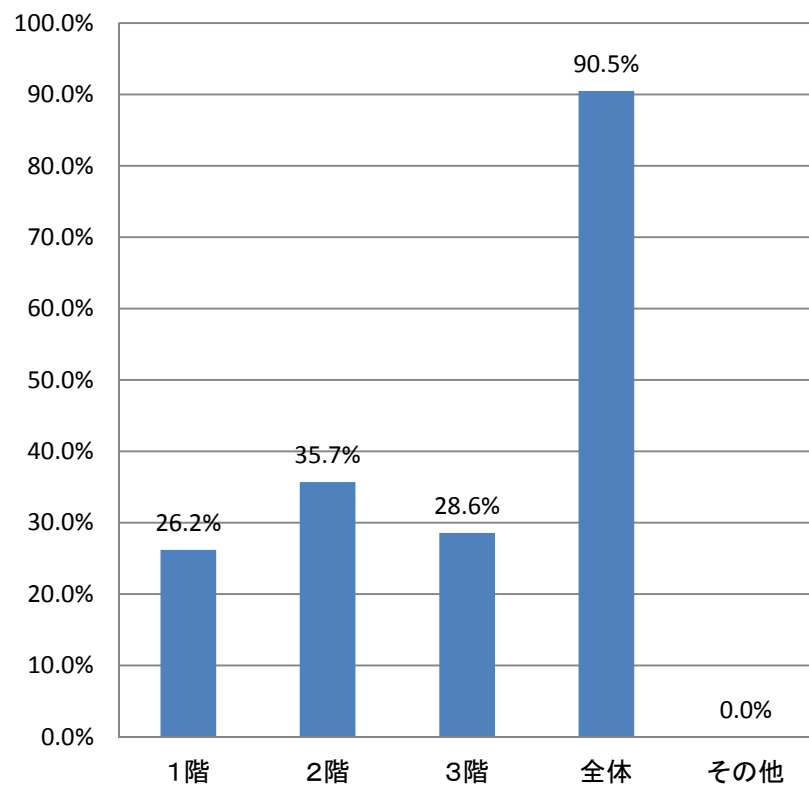


# 部屋の位置などについて

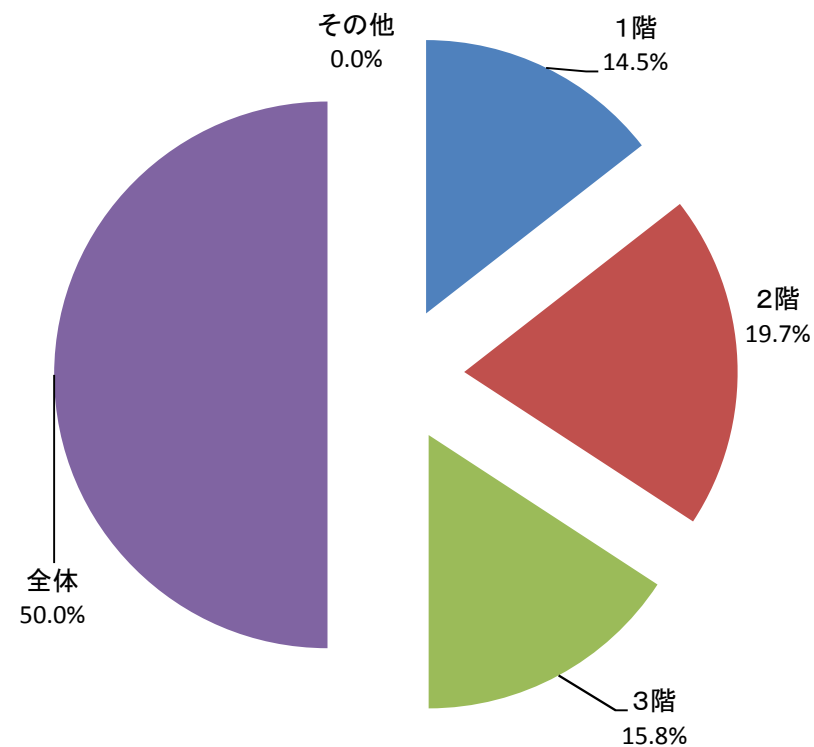


# 部屋の仕様や設備などについて

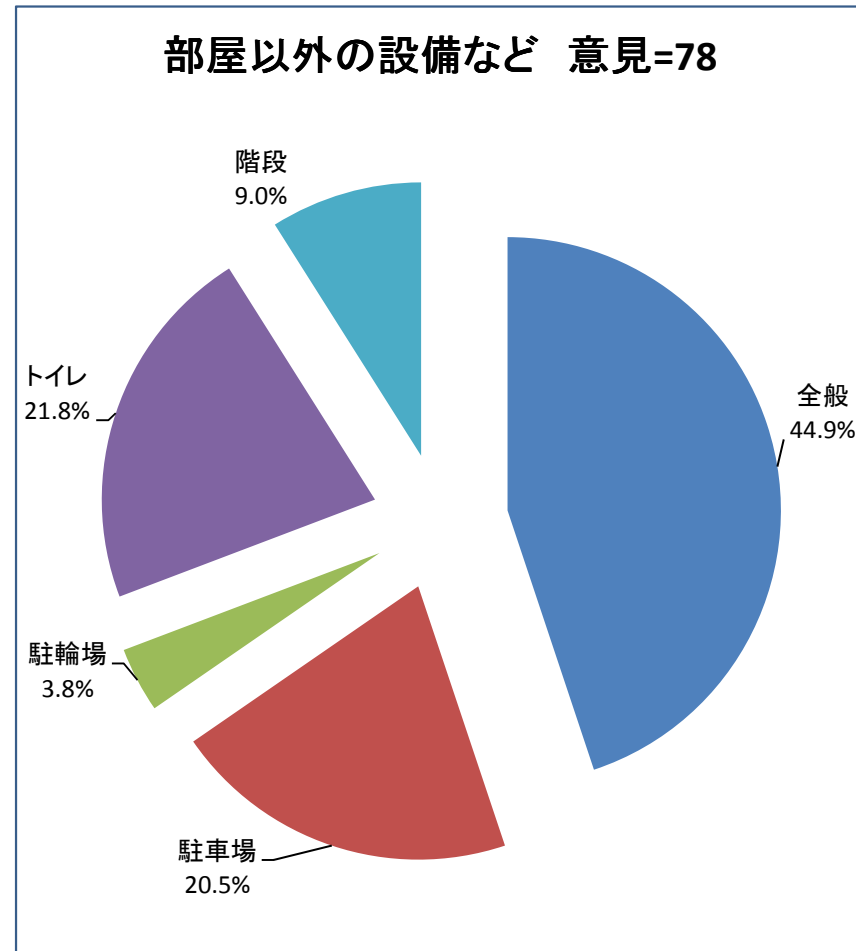
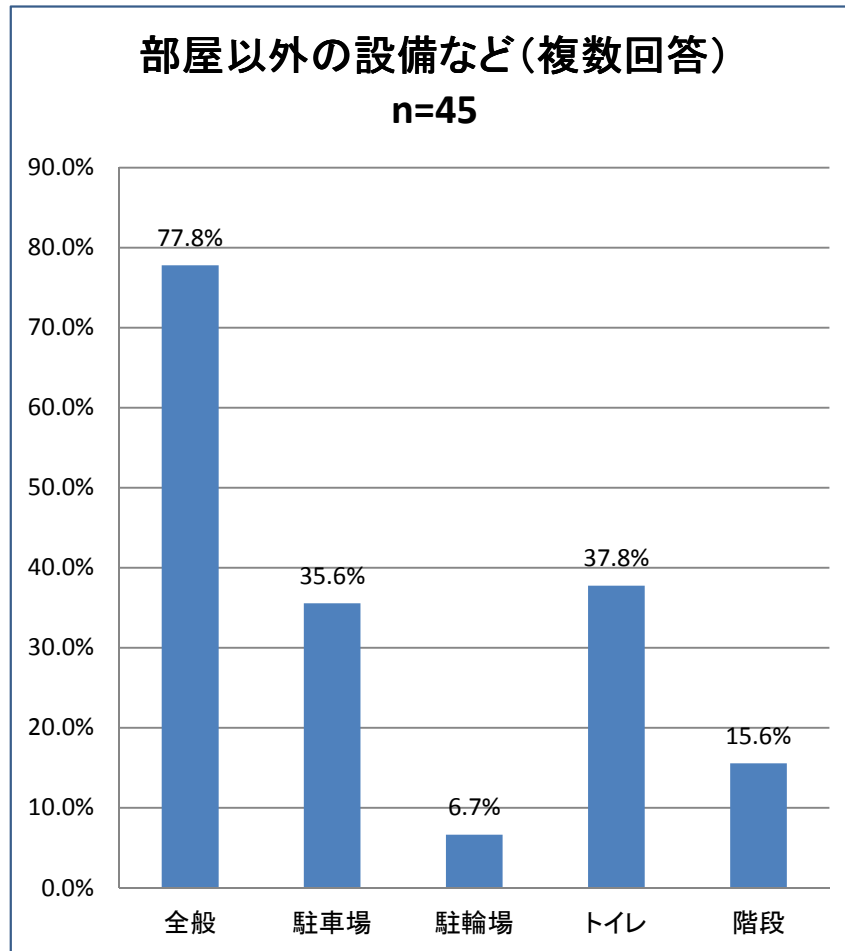
部屋の仕様や設備など(複数回答)  
n=42



部屋の仕様や設備など 意見=76

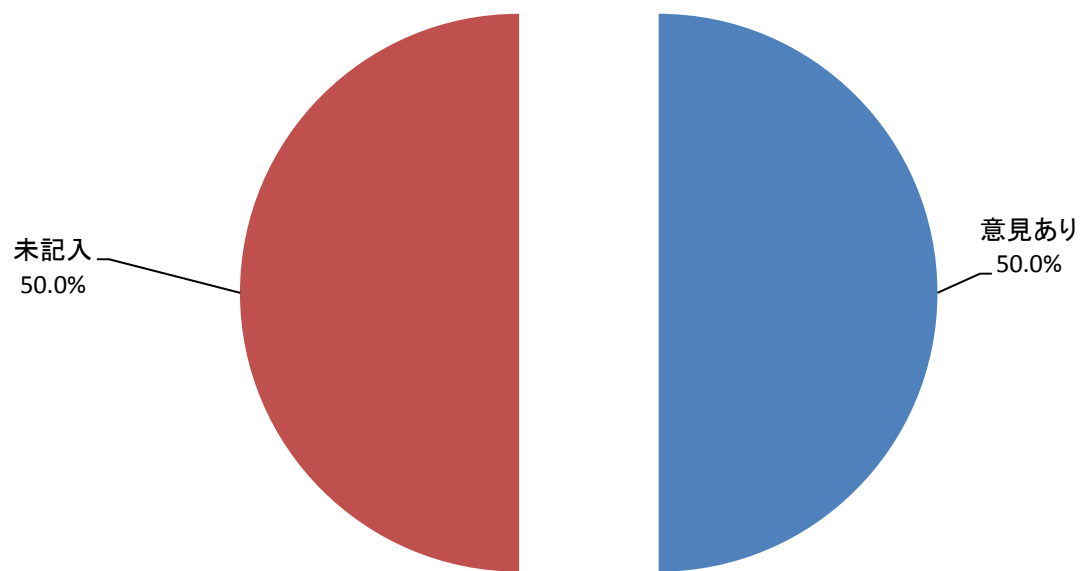


# 部屋以外について

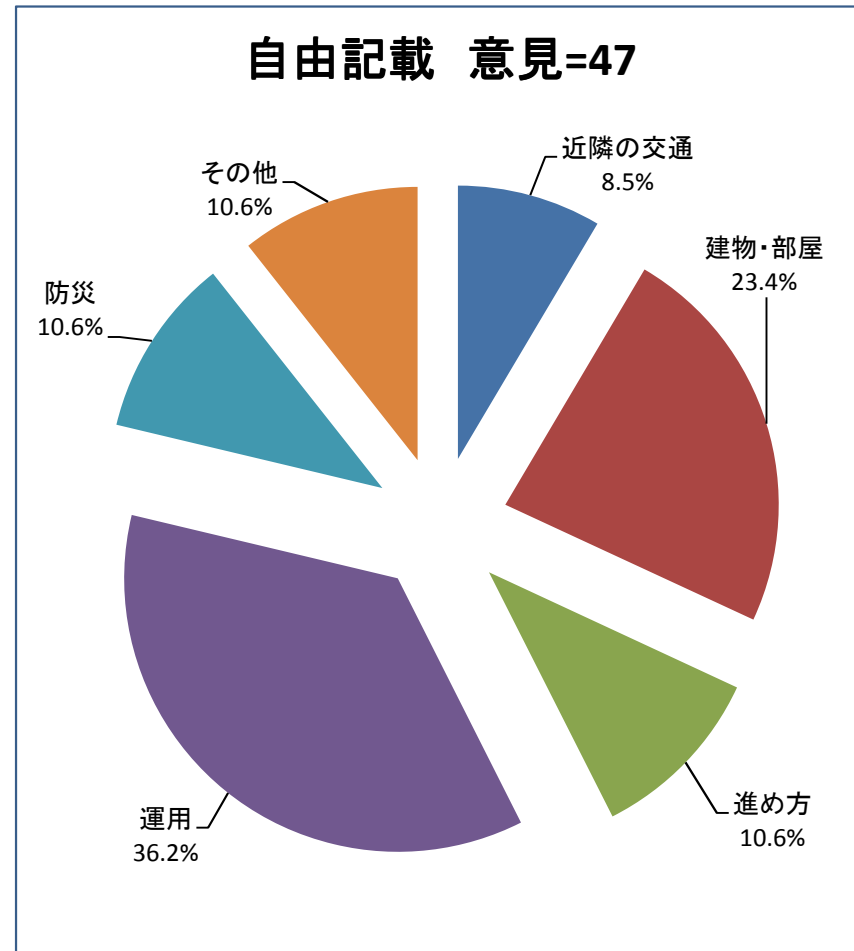
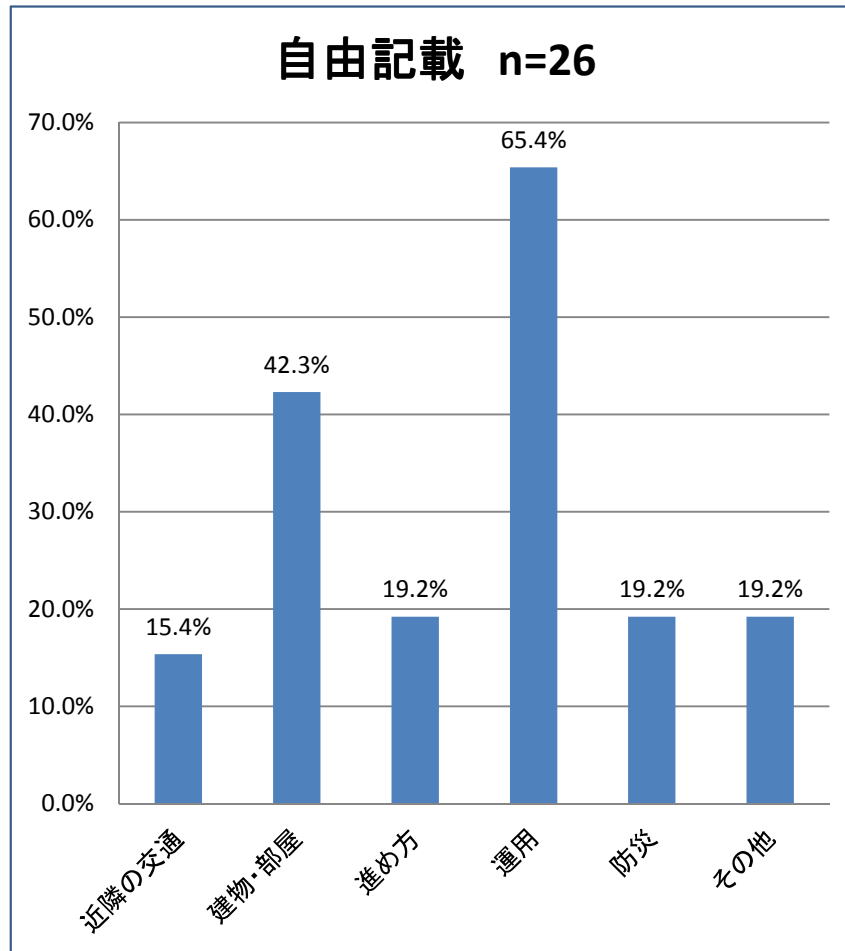


# 植栽について

植栽 意見=32 n=32



# 自由記載





# 部屋の位置などについて（主な意見）－1

## 1階

- ◆窓口の待合い場所を広く
- ◆事務室に太陽光が入るように
- ◆コミュニティ空間として活用
- ◆交流スペースを最大限広く
- ◆地域交流スペースが狭すぎる
- ◆イベントができるような広い空間
- ◆図書室のスペースをもっと広く
- ◆間口を広くして、出入りがゆっくりできるように
- ◆世代や地域を越えた訪問者のふれあいと交流のスペース
- ◆お茶や、郷土資料・サークル情報が集まる場に
- ◆図書館は閉鎖空間にせず、集う場の一部に
- ◆玄関ホールと交流スペース、図書室の一部は、一体的に利用可能に

## 2階

- ◆体育室が2階で、防音が心配

## 3階

- ◆ダンスが出来る場所
- ◆大ホールが欲しい
- ◆ホールが3階というのには疑問

## 部屋の位置などについて（主な意見）－2

### 全体

- ◆体育室は南側の1階に
- ◆10名程度の会議室が必要
- ◆広い多目的な部屋
- ◆部屋の数や面積が少ない
- ◆和室や保育室は下の階へ
- ◆保護司等が面接できる小部屋（6畳程度）
- ◆隣の家と視線があわないレイアウト
- ◆地域団体がいつでも使える部屋
- ◆20人程度入れるアトリエ
- ◆明るさを求めて、すべての部屋を南向きに
- ◆50年、100年と快く使用できる内部に
- ◆包括支援センターは2階に
- ◆部屋は広い方が融通が利く
- ◆50人くらいがゆったり話せるスペース
- ◆使い勝手が良さそう
- ◆和室（年配者）や保育室（子ども）は下の階へ

### その他

- ◆災害時に避難できる場所
- ◆採光を十分に
- ◆災害時に役目を果たせる構造
- ◆健康を意識した場所

# 部屋の仕様や設備などについて（主な意見）－1

## 1階

- ◆軽食ができるように
- ◆相談スペースは人目に配慮して
- ◆プライバシーに考慮
- ◆ちょっとしたPC作業ができるスペース
- ◆辻堂の歴史の展示・紹介スペース
- ◆軽くお酒を飲めると良い
- ◆インターネットができるように
- ◆テレビの設置

## 2階

- ◆体育室は遮光も必要
- ◆体育室に歪みのない鏡を
- ◆音楽室の防音
- ◆アトリエに大きな画板を
- ◆体育室に引き戸鏡を
- ◆使いやすい音響
- ◆体育室は靴で入れるように
- ◆音楽室にピアノを
- ◆アトリエには水道を
- ◆ピアノがある部屋
- ◆画材やキャンバスなどのきちんとした置き場

## 3階

- ◆ダンスができるように
- ◆ホールは靴で入れるように
- ◆ホールにグランドピアノを
- ◆和室にテーブルを収納するスペースを
- ◆ホールに歪みのない鏡を
- ◆音響が整ったホール
- ◆ホール座席に傾斜を

## 部屋の仕様や設備などについて（主な意見）－2

### 全体

- ◆防音設備
- ◆パソコン電源
- ◆空調は全体と部屋個別の両方
- ◆安い床材・壁材は使わない
- ◆ユニバーサルデザイン
- ◆窓を多く、明るい雰囲気
- ◆音響扉は安全なものを
- ◆第2ホールが欲しい
- ◆用具が収納できる棚
- ◆陶芸釜
- ◆窓には使いやすい網戸
- ◆トイレに手すりを
- ◆床はフローリング
- ◆扉は軽いものを
- ◆窓が結露しないように
- ◆窓は大きく開放的に
- ◆各部屋は極力多目的に使用できるように
- ◆メンテに金をかけない仕様
- ◆防災関係の充実
- ◆トイレ・階段は滑りにくい材質で
- ◆部屋は可動式仕切りで区切ることを可能に
- ◆部屋の仕切りは撤去可能な可動式に
- ◆各部屋の仕切りはパーテーションで
- ◆障がいのある方がスムーズに活動できる工夫
- ◆床材はコルク材を
- ◆音響と空調を使いやすく
- ◆壁は明るい色のクロス
- ◆最低13m長の部屋

### その他

- ◆なし

# 部屋以外について（主な意見）－1

## 全般

- ◆エレベーターの設置
- ◆屋上は津波避難場所に
- ◆すべての人が使いやすい動線を
- ◆ホール近くに水飲み場
- ◆体育館近くに水飲み場
- ◆給湯室を広く
- ◆ホール以外にもピアノを
- ◆ユニバーサルデザインの外観
- ◆窓には網戸を
- ◆アトリエに画材を入れる倉庫を
- ◆テニスコートは不要
- ◆サークル活動の収納スペースを大きく
- ◆障がいのある方や子育て世代の方が使いやすく
- ◆車いすを考慮して、ドアは横の引き戸
- ◆広くなり便利
- ◆地下に倉庫を
- ◆倉庫を広く
- ◆屋外にベンチを
- ◆利用者がちょっと休めるスペース
- ◆サークルの備品を預かる広めのスペース

## 駐車場

- ◆駐車場は北側に
- ◆大型バスの駐車場を
- ◆時間指定（短時間）で無料に
- ◆広くなり便利
- ◆駐車場は有料化すべき
- ◆早い者勝ちにならないように
- ◆スーパーの駐車場にならないように
- ◆駐車場は最低限に
- ◆夜間も使用できるように
- ◆なるべく多くの車が止まれるように
- ◆台数をサークル毎に割り振る

## 部屋以外について（主な意見）－2

### 駐輪場

- ◆スーパーの駐輪場にならないように
- ◆駐輪場を広く
- ◆エントランス側の駐輪場がスーパー利用者に利用される

### トイレ

- ◆ウォシュレットに
- ◆様式トイレに
- ◆赤ちゃんベッドを
- ◆車いすで使用できるトイレ
- ◆トイレの数を多く
- ◆自動トイレを
- ◆手の自動乾燥機を
- ◆赤ちゃんのおむつ替えができるスペース
- ◆スペースを広く
- ◆公のトイレにウォシュレットは不要
- ◆手すりを付けたい

### 階段

- ◆両側に2段の手すり
- ◆滑らないように
- ◆障がいのある方も利用しやすく（一工夫）
- ◆横幅は広めに
- ◆緩やかな勾配に

# 植栽について（主な意見）

## 全般

- ◆藤沢に昔からある植物
- ◆高木は落葉樹に
- ◆ランニングコストを考慮
- ◆四季折々の花が咲く庭
- ◆現職員住宅の桜を移植
- ◆辻堂にあった緑豊かな木
- ◆木陰で憩える場
- ◆緑はできるだけ多く
- ◆目を楽しませる季節の花
- ◆高木は不要
- ◆一年中花が咲いている状態
- ◆公園的な機能は不必要
- ◆シンボルツリー
- ◆実がなるもの
- ◆樹木で死角ができないように
- ◆柑橘系の果樹（甘夏、レモン、ライム、ネーブル等）
- ◆ハナミズキ、クロマツ、フジ、ハマボウフウ、ハマヒルガオ、桜、もみじ、けやき、サルスベリ、コブシ、カエデ、イチョウ
- ◆センター前駐輪場を廃止して季節の花を
- ◆松の木は必要ない
- ◆屋上空間を活用した植栽
- ◆住民も手入れできるような仕組み
- ◆季節を感じられる植栽
- ◆低木は少なめに
- ◆明るい色の葉や花
- ◆葉が散らない樹木
- ◆涼しい木陰とベンチ
- ◆津波で建物に被害を与える位置には植えない
- ◆プランターによる花の設置
- ◆大きくなならない木
- ◆今のセンターから移植
- ◆防潮樹のハイビスカスハマボウ
- ◆常緑広葉樹を植え、木陰で休めるように

# 自由記載－1

## 交通

- ◆スーパー近くの交差点の安全
- ◆車の増大による周辺の交通安全
- ◆子どもの交通安全

## 建物

- ◆体育館の位置を考慮
- ◆ホール、体育館の併設に期待
- ◆ホールの舞台を広く
- ◆テニスコートの位置を考慮（北側or東側へ移動）
- ◆エレベーターは不可欠
- ◆消防署は現センターの跡地に建設すべき
- ◆パーテーションを利用した将来変化に対応できるレイアウト
- ◆辻堂のシンボリックな建物に（遊び心を有する）
- ◆テニスコートを人工地盤とし、駐車場の上に配置
- ◆布製の壁にし、絵画や写真をホッチキスで留められるように
- ◆敬老会や賀詞交換会など、他施設に行かなくても良い広いスペースが必要



# 自由記載ー2

## 進め方

- ◆ワークショップなど、幅広く意見や提案を取り込める進め方
- ◆説明会の案内などはホームページを活用
- ◆辻堂手作りのワークショップの開催
- ◆説明会では大きな図面を使用して説明すべき

## 運用

- ◆市民の未来に向けた情報発信拠点
- ◆市民が積極的に運営する仕組み
- ◆テニスコートでは必ず教師が付くこと
- ◆明るい雰囲気（職員の挨拶等）
- ◆血圧計の適正な設置
- ◆空調は各部屋でコントロール
- ◆ホールに使用制限を設けるか？
- ◆津波時の水没を前提とするBCP（事業継続計画）
- ◆展示場所の環境整備（ゴミ箱の撤去等）
- ◆民間運営のオープンスペース
- ◆福祉の中心として期待
- ◆公民館の利用をもっと簡単に
- ◆太極拳シューズでのホール等への入室
- ◆センター活動等の情報発信
- ◆会食できる場の設置
- ◆体育室・ホールとも室内履きが必要か？

# 自由記載ー3

## 防災

- ◆地震・津波時の拠点として期待
- ◆津波が心配
- ◆津波対策としての屋上の活用

## その他

- ◆次世代に誇れる施設
- ◆場所の選定が間違っている
- ◆現公民館の跡地利用は？
- ◆利用しやすくなるため待ち遠しい
- ◆文教・風致・高齢者住宅など、他地区とは異なる工夫や検討



辻堂市民センター・公民館 建て替えに向けたアンケート調査 結果報告  
2016年（平成28年）10月

発行：辻堂市民センター・公民館

電話：0466-34-8661 ファックス：0466-34-4187